あぶたん つうしん 269 Go!

仙台南部流域治水出張所だより

令和8年7月30日発行

発　行：国土交通省　東北地方整備局
仙台河川国道事務所　仙台南部流域治水出張所
〒989-2441　岩沼市館下１丁目２番９号
☎0223-22-2801 FAX:0223-22-2802

亘理町立荒浜中学校で マイ・タイムライン講習会が開催されました

マイ・タイムラインとは？
台風や大雨などの風水害に備え、
「いつ」「誰が」「何をするのか」を
時系列でまとめた
住民一人一人の防災行動計画

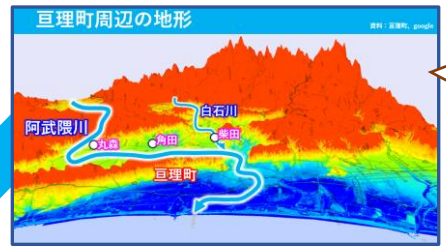
「地震と津波の避難訓練はしているけど、水害に対する心構えはどうでしょう？」校長先生が生徒達に語りかけます。
「水害は、どの地域でも起こり得ます。そして、大雨をはじめとする気象災害は予測が可能です。 どう準備し、どのような情報を利用して、どう行動するか。避難までのリードタイムを活かす避難方法について、皆さんで一緒に考えましょう。」

7月7日、阿武隈川河口近くにある亘理町立荒浜中学校で、2年生を対象に亘理町主催のマイ・タイムライン講習会が開催されました。
講習会では、流域治水に関するショートムービーを鑑賞のあと、流域治水アンバサダーの気象予報士 宇野さんによる講義が行われました。

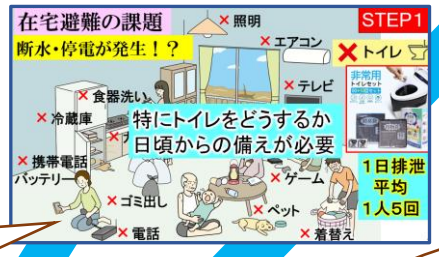


【線状降水帯＋台風】この組み合わせが一番危険です！ ①

←まずは、災害級の大雨となる可能性のある雨雲についての情報から始まりました。
次に、亘理町の地形についての説明が続きます。 ②



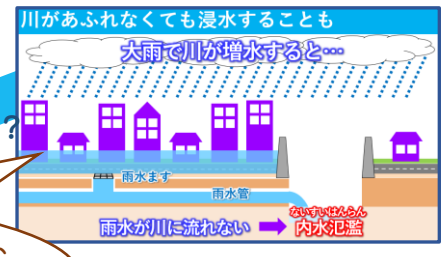
亘理町は内水氾濫にも注意が必要な地形です。
いったん浸水すると、平地部の水がはけるまでに
時間を要する地形でもあります。



安全なはずの家の中が
浸水によってどうなって
しまうのでしょう？ ④

家の2階等に垂直避難する
場合も備えは必要です！

③ 阿武隈川が氾濫しなくても浸水するってどういうこと？
内水氾濫が起こるメカニズムを説明。



つまり亘理町では、阿武隈川の堤防決壊による外水氾濫に加え、
平地部では阿武隈川の水位上昇に起因する内水氾濫、
山沿いでは大雨による土砂災害の危険性がある、と言えます。

⑤ 講義で得た知識を活用し、
町のハザードマップを使って
マイ・タイムラインを作成しました。

自宅からの避難を想定します。
高齢者など避難に時間がかかる家庭は「警戒レベル3」、
「警戒レベル4」で全員避難です。
避難に必要な行動を時間軸で考えてみよう！



【完成した生徒達のマイ・タイムラインより】

雨風が強くなる前に
・病院で1週間分の薬をもらう ・水などの備蓄を確認

水位が上がりはじめたら
・スマホを充電する　・窓にテープを貼る
・目指す避難所の定員数を確認する

避難開始時
・ブレーカーをおとす　・ペットをケージに入れる
・家族に連絡をとり、これから避難することを伝える

安全な場所へ避難後
・(行動をともにしていない)家族の安否確認を行う

「将来どこで暮らしても命を守れるように」
主催者と学校の思いがこもった講習会。

生徒からは
「大雨による災害はどこでも起こるので、自分事として常に考えておく『くせ』をつけたい」
など、たのもしい感想が
よせられたっちゃ！

「難（＝災害）」を
「避」けよう！
大雨災害は
予測可能です！



亘理町立逢隈中学校で出前講座を行いました

6月23日、亘理町立逢隈中学校1年生を対象に、JR東日本(株)と国土交通省による出前講座が開催されました。
仙台南部流域治水出張所の職員が、阿武隈川下流域に住む生徒の皆さん向けに、学区内にある河川施設の阿武隈大堰紹介と、大雨時の避難の大切さを話しました。『逃げる勇気』『逃げた方がかっこいい』
参加された皆さんの心に少しでも響いてくれたことを願っています。



線路に落ちたものを拾う疑似体験。
実際の業務で行うには、資格が必要なんだって。



国土交通省による説明を聞く生徒達

JR東日本(株)の講座では、鉄道運行に携わる業務が複数紹介され、生徒の皆さんはもちろん、出張所職員たちも、鉄道の安全運行には、普段目にする車掌さんや駅員さん以外にも多くの人が関わっていることを学びました。



JR東日本(株)による業務紹介。
仙台駅、在来線車両センター、土木技術センター、新幹線車両センター、電力設備技術センターの各セクションによるお仕事説明と体験コーナーが設けられました。

7/8 夏休み前 安全利用点検 異状なし

河川敷の利用者が増える夏休みを前に河川施設等の安全利用点検を行いました。



阿武隈川運動場柴田町グラウンドのベンチが新しくなりました！



以前



現在

地元の逢隈地区まちづくり協議会主催による今回の出前授業。
もともとの予定では、逢隈小学校6年生・逢隈中学校1年生・荒浜中学校1年生の皆さんにご参加いただき、おおくま花畑にひまわりの種を蒔いた後、出前授業の実施となるはずでした。長雨の影響で畑のコンディションが悪く、残念ながら今年の種蒔きは予定していた2日とも中止になり、関係者のみで完了させました。

「今では毎年恒例行事の一つとなったひまわり播種祭。昨年は猛暑、今年は長雨と自然相手の難しさを痛感させられましたが、開催を楽しみに待つ地元の小中学生・地域住民の方が増えてきていることは大変うれしいです」と主催者。

地域と企業を巻き込んだおおくま花畑の活動は、地域活性化・交流拡大への取り組みが評価され、国土交通省による『水辺・絆プロジェクト2026』の支援事業に4年連続で選ばれています。

★ひまわりの開花状況はこちら





川への思いを絵にしてみませんか？

令和8年度『川をきれいにする児童図画・ポスター』

★締め切りは令和8年9月4日(金)必着

「図画」「ポスター」の2部門があります

★題材は「川をきれいにしている(するための)川の景色や日常生活」
「川をきれいにするための心がけや願い」

★応募資格は以下の市町村の全小学校児童
阿武隈川水系：白石市、角田市、岩沼市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、丸森町、亘理町
名取川水系：仙台市、名取市、川崎町

★詳細はこちら

2つの企画で募集中





入選すると…
①特に優れた作品の受賞者は表彰式に招待します！
②入選作品の作品集を作り、入選者に配布します！
③入選作品は沿川市町で巡回展示します！

河川愛護月間"絵手紙"を募集！

★締め切りは令和8年10月9日(金)必着

★詳細はこちら



★テーマは「川遊び～川での思い出・川への思い～」
川での体験や川とふれあい感じた「川での思い出や川への思い」を文章にし、絵と組み合わせて書いた"絵手紙"を募集します。
※デザイン・彩色・画材は自由。写真不可。文字必須。
※サイズは郵便はがきサイズのみ。

★応募資格はどなたでも(河川愛護月間の趣旨に賛同していただける方)

入賞すると…
①国土交通省から賞状を、協賛団体から副賞を贈呈します！
最優秀章（1点）　楯及び図書カード2万円分
優秀賞　（6点）　楯及び図書カード3千円分
優良賞　（8点）　図書カード3千円分
審査員特別賞（5点）図書カード2千5百円分
②優秀作品は、来年度の「河川愛護月間」ポスター・チラシ等に活用されます！